

先進事例：ピジョン株式会社



【主な取組と結果】

- 2019年・風しんについての「教育講演」を社員向けに実施
講師は医師2名と風疹をなくそうの会『hand in hand』3名
- ・抗体検査及びワクチン接種（会社負担）を社員に呼びかけ
- ・社員への風しんの啓発活動とし従業員からの募金を実施し、風疹をなくそうの会『hand in hand』へ寄付
- ・会社からも同団体へ寄付（以降、会社からの寄付は継続）
- 2020年・入社時の健康診断に抗体検査を追加。
抗体が足りない場合は、会社負担でワクチン接種を推奨。
- 2021年・「風しんの日」に合わせ、社内報にて啓蒙を継続
- ・対象となる社員に対し、国からの抗体検査及びワクチン接種の無料クーポンがあることを再度、情報発信

<抗体検査・ワクチン接種の概略>

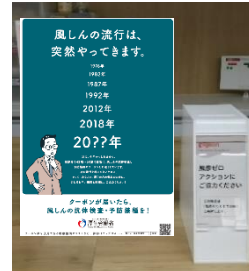
- ①2019年：会社負担で抗体検査・ワクチン接種を呼びかけ
 - ②2020年：入社時の健康診断に抗体検査を追加。ワクチン接種推奨
 - ③2021年：対象社員に抗体検査及びワクチン接種の無料クーポンを情報発信
- 👉実施結果（2022年2月現在）：対象者526人のうち、413人が受検（79%）**

【取組の背景】

ピジョンでは、私たちがこの社会において存在している意味・そして果たすべき役割を「存在意義」として定め、「赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にします」としています。この存在意義の元、2018年の風しんの流行を受け、育児に携わる企業として率先して取り組むべき社会課題の一つと捉え、「ピジョン風疹ゼロアクション」プロジェクトを立ち上げました。



教育講演の様子



募金箱とポスター

【皆様にメッセージ】

- ・「教育講演」は、風しんがどのような感染症なのか、また風しんがもたらす被害の大きさを知る機会となり、社員が抗体検査及びワクチン接種をする大きな動機づけの1つになりました。接種が進まない要因の1つに風しんやそれがもたらす影響に対する認知不足があるので、まずはいかに理解度を上げるかが大事だと考えます。
- ・健診項目に入れる等の施策は、自然と受診する流れを作る上でも有効です。また、新規に入社する社員への健康診断に風しんの抗体検査を追加したり、社員への情報発信を行うなど、一時的な対策に終わらせず、地道な活動を継続的に実施することで、実を結んでいます。